

- 金 成垣** (きむ・そんうおん) 編者，序章・第1章・第9章
東京大学大学院人文社会系研究科教授
本書をふまえ，地域研究としての韓国研究を超え，福祉国家論・社会福祉論の新しい展開を願います。
- 裴 俊燮** (べ・じゅんそふ) 第2章
明治学院大学国際学部国際学科専任講師
似ているようでどこか異なる韓国の社会政策について，新しい観点からアプローチできる機会になれば幸いです。
- 金 圓景** (きむ・うおんぎょん) 編者，はじめに・第3章
明治学院大学社会学部社会福祉学科准教授
本書を通して，比較研究の面白さに気づき，探究していく仲間が増えることを願います。
- 金 碩浩** (きむ・そこ) 第4章
愛知県立大学教育福祉学部社会福祉学科准教授
日本に拠点をおく韓国人研究者の自由闊達な議論にぜひご関心を寄せていただければ幸いです。
- 呉 世雄** (お・せうん) 編者，第5章・終章
立命館大学産業社会学部准教授
本書を通して，比較の視点から日韓の社会福祉の進むべき道を考える機会となれば嬉しいのです。
- 李 省翰** (い・そんはん) 第6章
佐久大学人間福祉学部人間福祉学科専任講師
発見の旅とは，新しい景色を探ることではなく，新しい目で見ることです。本書を通して，新たな視野で知識や情報が共有できれば幸いです。

- 鄭 熙聖 (ちよん・ひそん) 第7章
 関東学院大学社会学部准教授
 本書が、社会福祉に関する研究や議論の場を提供し、韓日両国の交流と理解を深め、より良い社会の実現に貢献する一助となれば幸いです。
- 金 美辰 (きむ・みじん) 第8章
 大妻女子大学人間関係学部人間福祉学科教授
 本書が、日韓の社会福祉に関する比較研究のきっかけになれば幸いです。
- 姜 民護 (かん・みんほ) 第10章
 同志社大学社会学部社会福祉学科助教
 激動する韓国の社会福祉事情から、新たな展開への突破口が少しでも見いだされることを期待します。
- 孔 栄鍾 (こん・よんじょん) 第11章
 佛教大学社会福祉学部社会福祉学科准教授
 本書における現代韓国への「問いかけ」とその「答え」が、「韓国はやっぱり面白い！」「もっと知りたい！」につながることを願います。
- 李 恩心 (い・うんしむ) 第12章
 昭和女子大学人間社会学部福祉社会学科准教授
 福祉の発展度合いにかかわらず、異なる環境における取り組み方の違いに焦点を当ててみるのも面白いと思います。本書を通じて、ともに学びあう機会になればと思います。
- 崔 恩熙 (ちえ・うんひ) 第13章
 松山東雲女子大学人文科学部心理子ども学科講師
 「なぜ韓国では？」と思われる事が少しでも解消できれば嬉しいです。
- 金 吾燮 (きむ・おそっぶ) 第14章
 熊本学園大学社会福祉学部特任講師
 韓国の日常生活に関わっている福祉事情の解析が、今後の福祉の在り方を考える一助となれば幸いです。

任 セア (いむ・せあ)

第15章

立教大学コミュニティ福祉学部福祉学科助教

本書を通して、近くて遠い国である韓国の福祉事情、特に人材育成についてともに議論できればと思います。

孔 英珠 (こん・よんじゆ)

第16章

西南学院大学人間科学部社会福祉学科准教授

本書の多様な問題意識や検討内容から韓国の現状への理解が深まり、新たな議論や関係が広がることを願います。

羅 珉京 (な・みんきょん)

第17章

長野大学社会福祉学部准教授

韓日の福祉の過去・現在・未来について、仲間たちと学びあえる場を増やしていきたいと思います。